



WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ
2010～2011年度
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：田中 隆義
幹事：加納 裕
クラブ委員長：梅村 昌孝
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1473回例会

～新世代のための月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年9月9日(木) 晴 第10回

司会：大嶽達郎会場副委員長
斉唱：「我等の生業」「四つのテスト」
ゲスト：西名古屋分区ガバナー補佐 西村忠郎さん
地区副幹事 田中正樹さん
分区幹事 長瀬 諭さん
ビジター：岡崎RC 丹羽良治さん

会長挨拶

田中隆義会長



皆さんこんにちは。9月になっても異常な暑さが続いています。お元気にお過ごしのことと思います。本日の例会はガバナー補佐訪問です。ご多忙の中、西村忠郎ガバナー補佐、田中正樹地区副幹事、長瀬諭分区幹事に出席いただいています。

例会前に会長・副幹事懇談会を行い、色々なご意見やご指導をいただきました。加納幹事はロータリー財団「未来の夢計画」のグローバル補助金申請のため、クラブの代表としてウガンダのムイエンガロータリークラブに訪問中ですので本日の例会は欠席です。ガバナー補佐訪問日に幹事が欠席して申し訳ございませんが、ご理解、ご了承いただきますようお願いいたします。

西村ガバナー補佐には、本日の卓話とその後のクラブ協議会でご指導いただけたと思います。どうかよろしくお願い致します。

西村ガバナー補佐は高名な耳鼻咽喉科の先生であられますので皆さんご存知の方が多いと思いますが、ご略歴を紹介致します。

西村忠郎先生は昭和12年のお生まれで、昭和38年名古屋市立大学医学部をご卒業され、東京虎ノ門病院でインターン終了後、名古屋市立大学耳鼻咽喉科に入局されています。昭和46年にイタリア国立パビア大学に1年半留学されています。昭和51年藤田保健衛生大学助教授、昭和58年からは藤田保健衛生大学第2病院の教授になられ、臨床、研究、教育にご活躍されています。特に睡眠時無呼吸症候群の研究の第一人者であられます。当クラブの会員、八木沢先生は助教授として西村教授の下で一緒に診療、研究をされていました。平成15年に教授ご退任後も同大学衛生学部衛生技術学科教授をされています。私事でありますが、私の甥も西村門下生の一人としてご指導を受け、お世話になっています。現在は日本いびき睡眠時無呼吸研究所で研究を続けておられます。ロータリー歴は1994年に名古屋栄RCに入会されました。2001～02年度には会長をされています。毎週の例会の挨拶を「耳鼻咽喉科と栄ロータリークラブ」として冊子にまとめられています。以上、簡単ですが西村ガバナー補佐のご紹介とさせていただきます。

西村ガバナー補佐、田中地区副幹事、長瀬分区幹事、本日はよろしくご指導いただきますようお願い致します。

出席報告

鈴木淑久出席副委員長

会員66名 出席45名 (出席計算人数53名)

出席率 78.9%

9月 2日は補填により 93.3%

ニコボックス

鈴木淑久ニコボックス副委員長

- ・本日、ガバナー補佐訪問で貴クラブにお伺いしました。
西村 忠郎さん 田中 正樹さん 長瀬 諭さん
- ・今月は誕生日です。クラブの最少年齢が1才あります。
鈴木 淑久さん
- ・今日は私の誕生日です。
関谷 俊征さん
- ・西村ガバナー補佐をお迎えして。9月20日は私の誕生日です。
近藤 雄亮さん
- ・9月20日は妻の誕生日です。
高木 勝さん
- ・久しぶりのお湿りでした。台風9号に感謝!!
内田 久利さん
- ・ガバナー補佐 西村忠郎氏を迎えて。
八木沢幹夫さん
- ・西村ガバナー補佐をお迎えして。
岩本 成郎さん
- ・関谷さん先日は大変お世話になりました。
近藤 茂弘さん
- ・野崎さん、高須さん、先週はお世話になりました。
入山 治樹さん
- ・少し良いことが有りました。
遠山 堯郎さん
- ・9月12日にしらかわホールで合唱のコンサートに出ます。よろしければ聴きにおいで下さい。
平野 好道さん
- ・本日西村ガバナー補佐訪問日です。よろしくご指導をお願いいたします。
田中 隆義さん

幹事報告

馬場将嘉副幹事

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にてガバナー補佐との第2回クラブアッセンブリーを開催致します。
- ・本日18時より「大和屋」にて親睦活動委員会と会場委員会の合同懇親会を開催致します。
- ・次週9月16日(木)13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて新入会員研修会のための打合せを開催致します。
- ・ニコボックスより市内24RC社会奉仕拠出金として1人当たり1000円×61名分=61,000円を納入、またウガンダへの視察補助として加納幹事に15万円拠出致しました。

会長・副幹事懇談会



例会前、西村忠郎西名古屋分区ガバナー補佐、田中正樹地区副幹事、長瀬諭分区幹事をお迎えして会長・副幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。

ガバナー補佐訪問



本日の話は入会されて2~3年の方を対象と致します。名古屋瑞穂RCにはベテランの方が大勢いらっしゃいますがご容赦頂きたく思います。あまり立派なお話はできませんがお許し下さい。

今年のRI会長はレイ・クリンギンスミスさんというアメリカのミズーリ出身の方です。そしてテーマは『地域を育み、大陸をつなぐ』で、これはロータリーの友やガバナー月信、クラブ計画書にも書かれております。このテーマは、会長がロータリアンではない人に「ロータリーとは何か」と聞かれたときにロータリーの目的を一言で説明したものであるそうです。地域に対する貢献と国際奉仕を表しています。

一方、この地区のガバナーは田嶋好博さんです。本日同行していただいている田中地区副幹事と同じ名古屋北RCに所属しております。『クラブに夢と活力を』という方針を打ち出され「毎日が職業奉仕」「ITの活用」「メイクアップは例会に出席して」という3つの具体的指針を発表されました。「ITの活用」は前年度の大澤ガバナーの方針を継続して強調していらっしゃいます。最後の「メイクアップは例会に出席して」は言葉通り、サインしていただくだけでなくその会に出席してほしいということです。他のクラブ例会に出席すると、非常に印象深く参考になる点がたくさんあると思います。私も現在は13クラブをまわっている途中で、この名古屋瑞穂RCは12番目の訪問となりますが各クラブそれぞれ違う点があり、非常に興味深く勉強させていただきました。

ロータリークラブは、1905年にポール・ハリスさんと友人3名がシカゴにおいて設立しました。日本ではその15年後に米山梅吉さんが東京RCを発足させたのが最初です。現在は200ヶ国に広がっており会員は122万に達しております。非常に歴史のあるクラブです。日本には2303クラブが存在し、会員数は91,875人(4月現在)であるということです。

ロータリークラブは異業種の集まりです。同じ職業の人が大勢集まると、どうしても競合してしまうためです。最初の4人も職業は違っていました。ポール・ハリスさんは弁護士でロータリーを設立する前は仕事あまりうまくいっていなかったようですが、ロータリーが大きくなるにつれて周りの人からの相談も増え、仕事も非常にうまくいったそうです。発足当時の理念は「良い社会を作るためには異業種の人が集い、お互いの職業を理解し、かつ友情と親睦を深め、相互に発展し社会に奉仕することが大切である」というものでした。それを広く呼びかけてロータリークラブは発展していったと言われています。

その後、アーサー・シェルドンさんが奉仕理念を提唱し、チェスリー・R・ペリーさんがこのロータリーという組織をだんだん大きくしていったそうです。そして本日も歌いました「四つのテスト」はハーバート・J・テラーさんが提唱しました。これは職業に就くにあたって、このことを念頭におくべきであるという4つを提唱したものです。

ポール・ハリスさんと米山梅吉さんは生まれた年が同じ年の1868年です。そして米山さんが1946年、ポール・ハリスさんはその翌年に亡くなりました。つまりほぼ同じ時代を生きられたのです。ポール・ハリスさんはウィスコンシン州のラシーン出身です。アイオワ大学で法律の学位を取得したのが23歳の時で、その後5年間世界を見聞し、28歳でシカゴに居を構えました。そこで弁護士事務所を開業、ロータリーを結成したのは37歳の時です。一方、

米山さんは東京に生まれ5歳で静岡県三島に移り住みます。沼津中学を経て上京、20歳で渡米します。オハイオ大学で政治学や法学等を学び、30歳で帰国し三井銀行に入行、42歳で三井銀行の常務取締役、1920年、53歳の時に日本ヘロータリークラブを導入しました。57歳で三井信託銀行を創設し、初代社長となり、70歳で青山学院初等部を私財にて創設しました。また、三井銀行時代からアジアや日本の学生に学費の私費支援をしています。また三井銀行にも働きかけ財団を作り、そこから若い人の援助をしておられます。ポール・ハリスさんも米山さんも文字通り仕事とロータリーを両立させており、非常にロータリーの発展に貢献しました。

このスライドをご覧ください。米山梅吉記念館は12、3年程前に新しくなりました。ここには、著作物や、米山さんの生い立ちの写真等が飾られています。

次に会員増強についてお話させていただきます。日本のロータリークラブは12年ほど会員が減少し続けております。実はこの10年の間に3割以上減っておりそれが非常に問題となっております。人数が少ないと言うことは奉仕活動にも影響しますし、各クラブの例会を成立させるための資金も不足してしまいます。我々の地区でも会員の増強、退会防止が盛んに言われております。私の所属する名古屋栄RCは20周年の記念式典を5月に開催しました。名古屋瑞穂RCは30周年ということですので我々より10年先輩になります。我々のクラブは10年前と今で80名前後を行き来しており幸いなことにあまり人数の変化はありません。一応企業努力はしておりまして、最近会費を減額(1割)しました。また、例会は夜間に開催しております。昼間は出席できない人でも夜なら出席できるからです。また、会長挨拶はロータリーのことばかりではなく自分の仕事(私の場合耳鼻咽喉科に関する話)、イタリア留学の話などもさせていただきました。このように、あまり型にはまる必要はないのではないかと私は思っております。最近この地区で卓話に立浪選手を呼んだところ100%近い出席率であったという話を聞きました。卓話やプログラムの充実も会員増強にはとても重要だと思います。また名古屋栄RCではミニ懇親会というのが年に3回、立食例会も年に何回か開催されます。若い人には年配の人やロータリー暦の長い人と交流を持つ機会が必要であると考えています。ミニ懇親会では焼き肉やしゃぶしゃぶ、鍋などを5人ずつくらいに分かれて囲みます。お酒も入るため本音が出やすく、お互いざっくばらんな話ができると好評です。こういうことをされているクラブはまだ少ないですが、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

次に「ロータリーの友」についてですが、この冊子は「読まれざるベストセラー」とも言われております。例えば最近では、「我等の生業」が作曲されたのは東京RCが創設された頃で作曲者は岡野貞一さんであることなどが書かれていました。岡野さんは「春がきた」「故郷」の作曲などで有名な方です。また、前月号には松下幸之助さんがとても熱心なロータリアンであり、必ず社章と一緒にロータリーバッジをつけておられたと書いてありました。それから、外国ではアメリカ大統領はほとんどがロータリアンであり、ほかにもエジソン、アームストロング、ディズニー、チャーチル、サッチャー等が入っておられます。このようにロータリークラブというのは非常に歴史のある、プライドを持って良いクラブであります。

最後に、今年から4大奉仕だったものが5大奉仕になりました。新たに新世代奉仕が加わり、青少年の指導力養成や高校生の海外派遣に力を入れることになりました。将来を担う青少年を育成し、その中からまたロータリーに入会し活躍してくれる人がいればと思います。

ガバナー補佐とのクラブ協議会

西村忠郎ガバナー補佐あいさつ

西名古屋分区には13のクラブがあり、今日は12番目の訪問です。各クラブ様々な事情がありますが、一番問題になっているのは会員増強です。各クラブが知恵を出し合って、ロータリーが発展していくことが重要だと思います。

クラブ奉仕委員会:天野正明委員長

クラブ奉仕委員会の存在は数年前までは各小委員会の活動の上に存在するだけの消極的なものでしたが、最近は各小委員会に積極的に関わってクラブサービスの質をより良くしようという積極的なものへと変わってきました。各委員会に対して協力することが必要だと思っております。クラブ奉仕委員会を年6回、クラブ奉仕協議会を2回開催する予定です。

出席・ニコボックス委員会:亀井直人委員長

出席委員会は、例会前に出席状況の報告をし、メイクアップをあらかじめ知らせます。2ヶ月ごとに出席状況をまとめ、出席率を上げるように促しています。

ニコボックス委員会は、毎回例会でニコボックスの報告をします。今年は会長方針により金額にはこだわらず、回数を多くしていただくようにしています。

会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会:高木 勝委員長

前年度6月末の時点で61名、10名の減少でした。今年度は元の数字に戻せるよう、若い会員の方に委員会に入ってもらい、幅広く色々な職業の方に目を向け、名古屋瑞穂RCに長くなじんでいただける方に声をかけたいと思います。8月1日現在で66名になりました。全会員が一丸となって、年度末には70名まで戻し、会員増強をしていく所存です。

会員増強について:西村忠郎ガバナー補佐

名古屋瑞穂RCに限らず会員減少が大きな問題となっておりますが、ピンチがチャンスであると考え頑張ってください。単年でなく数年単位で会員増強を考えてはどうでしょうか。

クラブ広報委員会:梅村昌孝委員長

毎週のウィークリーを正確に発行するよう努めています。ロータリーの活動理念や活動内容の広報活動はなかなか計画通りにっておりません。中部経済新聞からコラムの掲載依頼がありますのでこちらを広報活動として有効に使いたいと思っています。

広報について:西村忠郎ガバナー補佐

名古屋北RCが会員勧誘のためのパンフレットを作成しておりますので、是非参考にしてください。また名古屋RCは組織がしっかりしており、マスコミともつながりがあります。イベントの広報に利用されてはいかがでしょうか。中部経済新聞はRCに好意的で力を入れてくれています。地区の方でも広報はしっかりしていかなくはと考えています。来年度の地区大会は結束して良い地区大会にしたいです。名古屋栄RCも来年2月17日にIMを控えています。3年以内入会者に研修会を開催する予定です。

親睦活動委員会:入山治樹委員長

会員相互のコミュニケーション・親睦を一番の目的とし、通常の例会ではゲスト・ピジターの受付をしています。その他には例会変更時のメイクアップ時の受付を事務局と協力して行ったり、全10回行われる特別例会について会場委員会と協力して企画を練ったりすることが大きな仕事です。すでに7月29日に親睦例会は終わ

り、今後クリスマス家族会、上期納会、来年1月の創立記念例会に向けて案を練っているところです。

親睦活動について:西村忠郎ガバナー補佐

多くの行事があり、台北延平RCとの調印式など他クラブとの交流を図られていると聞きました。また、名古屋瑞穂RCは名古屋南RCと関係が深いとも伺っております。名古屋南RCは趣味の会の数が多くしっかりしています。会員増強や、クラブ内の活気に繋がると思っていますのでこちらにも力を入れてみてはいかがでしょうか。

プログラム委員会:八木沢幹夫委員長

今年は新入会員が5名でした。例年通り卓話を通じてロータリー活動の理解を深めることは変わりませんが、ロータリー月間に合わせて地区の委員会、新入会員、在籍3年未満の会員に卓話を依頼する予定です。また、外部の方にもお願いしたいと考えています。来週はCOP10事務局の方をお願いしています。

プログラム委員会について西村ガバナー補佐

名古屋RCと名古屋南RCでは年間の卓話者がすでに決まっているようで、参考にしたい点だと思います。西名古屋分区全体で卓話のスケジュールが分かれば良いのではないのでしょうか。

R情報委員会:増田盛英委員長

私たちがRCに入る時に教えられたことは、会費を払う。例会に出席する。ロータリーの友を読む。でした。例会ではロータリーの友を抜粋して紹介しております。今年は9月30日に新入会員研修会を開催しますが、その際3年未満の会員の方にも出席していただきます。また事前に5大奉仕委員長と9月16日に打ち合わせ会をします。

会場委員会:岩田修司委員長

会員の親睦を図るために会場のセッティングや良い会場運営をするお手伝いが会場委員会の使命です。皆さんが快適に例会を過ごせるように協力していきたいと思っています。

会場委員会について:西村忠郎ガバナー補佐

今日は中華料理をいただきました。例会で中華料理をいただくのは初めてで、非常に良かったです。また昨日伺った名古屋南RCでは洋食・和食の選択が可能でした。名古屋瑞穂RCは会場の設営などにもなかなか工夫をこらしていて良いと思います。

職業奉仕委員会:岩田吉廣委員(代読)

10月28日に職場例会としてトヨタホーム春日井工場の見学を予定しています。

職業奉仕について:田中正樹地区副幹事

国際的な潮流として、クリンギンスミスRI会長は「職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕にすでに垣根はなく、単独で職業奉仕が存在する社会的意義は失われているのではないかと、職業奉仕を外して4大奉仕にする提案をしています。日本では職業倫理的な部分を重んじる考え方のため、日本出身のRI理事はこれに反対をし、4大奉仕になることは阻止することができましたが、日本と欧米では多少考え方が違うようです。

社会奉仕・環境保全委員会:平野好道委員長

社会奉仕委員会は例年活動内容がほぼ決まっています。市内のRCと協力したり、4RCの合同事業等を行っています。

環境保全については、今年はCOP10が開催されるということもあり、環境を考える年であると思っています。今後継続して行える事業を考えていきたいと思っています。

環境保全について:西村忠郎ガバナー補佐

名古屋瑞穂RCのほたるの飼育事業は非常に有名でした。これに並ぶ新しい事業を期待しています。

[長瀬分区幹事(元地区委員長)]

4年間地区委員長を務めました。そこでも環境保全はとても重要だと言われていました。しかし的が大きすぎて絞りにくい上、各クラブで考え方も違い、地区内に環境保全委員会のないクラブもあります。地区でまず行ったのは、正しい情報を早く提供すること、現場を見学しようということでした。愛知県は環境の先端都市なので、最新の技術を見ることに力を入れました。自分の足下から環境を見つめ、一人一人が会社や家庭で環境に優しい活動をするのが、一番ロータリーらしいのではと思います。

ローターアクト委員会:堀慎治委員長

名古屋熱田RACとの交流事業支援をしています。今年度は若手会員に複数出席していただきたいと思っています。熱田のボーイスカウトの方に来年度2月のRYLAセミナー出席の依頼を予定しています。

ローターアクト委員会について:西村忠郎ガバナー補佐

良くやっておられると思います。新世代に絡んで非常に重要な問題であると思いますので、更なるご活躍をお願いします。

国際奉仕委員会:市岡正蔵委員長

姉妹提携クラブの台北延平RCと、自然体で無理のないいい関係を継続させていきたいです。個人的にコンタクトを取ることも重要かと思えます。来年名古屋で台北延平RCとの調印式が行われるので、打ち合わせを密に行っていきたいと思えます。米山奨学委員会も台北延平RCと2、3年計画で進めていきたいです。現在加納幹事が「未来の夢計画」のグローバル補助金活用や提携についての打合せのためウガンダへ訪問中です。

国際奉仕委員会について:西村忠郎ガバナー補佐

ウガンダ共和国とどういっかけてこのお話が生まれたのですか。

[田中隆義会長]

以前ハンガーフリーワールドの方の紹介でウガンダの支局長に卓話をお願いしました。それがきっかけで、名古屋瑞穂RCから井戸を贈ろうということになり、その後25周年記念事業の一環でウガンダに小学校を寄贈しました。30周年記念の際にはソーラー発電と活版印刷機を寄贈しました。そして教員宿舎の希望がありますので「未来の夢計画」を利用しようということになりました。

[西村忠郎ガバナー補佐]

ウガンダは遠いので大変だと思いますが、とても素晴らしいことだと思います。

ロータリー財団委員会:稲葉 徹委員(代読)

ロータリー財団の趣旨を尊重し、活動を理解してもらうための情報を提供していくことが方針です。8月に地区の深谷委員長にロータリー財団の仕組みや新補助金制度「未来の夢計画」についてのお話を伺いました。新補助金制度のパイロット地区となり、加納幹事が名古屋瑞穂RC記念小学校の教員宿舎を改築する事業について、提携するウガンダのRCを訪問しています。

米山奨学委員会:西本 哲委員長

中国の楽怡さんを奨学生としてお迎えしています。今年の4月から再来年の3月まで、名古屋市立大学の修士課程で2年間支援します。毎月例会にも出席していただき、卓話も予定しています。

長期ビジョン委員会:岡村達人副委員長(代読)

先日第1回長期ビジョン委員会を開き以下のテーマが出ました。①会員増強②ホテル事業に変わる継続的にできる活動③周年事業基金④ニコボックス、青少年基金⑤例会のあり方⑥近い将来名古屋瑞穂RCからガバナーを選出するとしたら6項目です。年4回の会議で何らかの回答を出したいと考えています。

長期ビジョン委員会について:西村忠郎ガバナー補佐

とても重要な委員会ですが、まわったRCにはあまりなく、名古屋南RCでは長期ビジョン協議会という15名で構成された委員会がありました。単年度で終わらず長期で行われることは非常に重要だと思いますので、さらなる発展を期待し、分区にも取り入れていけるように提案をお願いしたいです。

地区大会実行委員会:高村博三委員長

80年に1回の地区大会のホストです。大会が終わる頃には1/4ほどの人数しか残っていない時もありました。「これで良いのかRC」です。現在は日時と場所が決まっているだけですが、魅力のある大会を目指し、準備したいと思います。

地区大会実行委員会について:西村忠郎ガバナー補佐

ロータリーの会は長く形式主義ではないと言われることがあります。会員増強のためにもRCは変わっていかなければなりません。そのためにみんなで意見を出し合い検討することが必要であると思えます。

高須洋志会長エレクト

地区へ積極的に出て、地区の観点で自分のクラブを見ることが非常に勉強になるかと思います。皆さんにおすすめします。

平野哲始郎副会長

広報委員会についてですが、できれば中部経済新聞だけではなく、その他中日新聞でもロータリー情報を掲載できる箇所があればと思います。

総括:西村忠郎ガバナー補佐

本日は3人で訪問させていただきましたが大変歓迎いただき、またこちらの方が色々教えていただきました。本当にありがとうございました。クラブ計画書を拝見しましたところ、良かった点、反省点、次年度への要望・継続事項が完結にまとめられており、とても良いと思えました。趣味の会や親睦はとても大切だと思いますので、計画書に入れることも検討してみてもどうでしょうか。

総括:長瀬 諭分区幹事

奉仕活動の内容もご立派で、非常に伝統のあるクラブだと感じました。大変良い勉強をさせていただきました。2月17日のIMをぜひよろしくをお願いします。

例会のご案内

■今週の卓話 9月16日(木)

卓話講師: COP10支援実行委員会事務局次長
浅田孝男さん
テ — マ: 生物多様性とCOP10

■次週の予定 9月23日(木)

法定休日により休会

■次々週卓話 9月30日(木)

会員卓話: 鈴木健司さん・鶴田浩さん
テ — マ: 新入会員イニシエーションスピーチ